

環太平洋経済連携協定

No! TPP

TPPへの参加は
被災地復興の妨げに
なります!

労働者も
生産者も

断固反対

TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加は絶対に阻止しなければなりません。TPPは農林水産業の崩壊と食料自給率の大幅な低下を招き、地域経済に壊滅的なダメージを与え、取り返しのつかないことになりかねません。ふるさとを守り、食と農を守るため、私たちは今、将来に向けてがんばらなければなりません。

私たちは、TPP交渉に日本が参加することに強く反対します。

TPPの
問題点

1

わが国の食料自給率が大きく低下

食料自給率：40% → 14%へ低下 ※農林水産省試算

TPPの
問題点

2

わが国の地域経済に大きな影響

農業の多面的機能



3.7兆円喪失

耕作放棄地の増加により国土保全機能等が失われます。

実質国内総生産(GDP)



7.9兆円減

農産物加工業をはじめ、関連する製造業や運送業など幅広い産業へ影響が及びます。

雇用



340万人減

農業や関連産業の生産額が減少することに伴い、雇用の場はなくなってしまいます。

※農林水産省試算

TPPの
問題点

3

岡山県の農産物に大きな打撃！

農産物生産額 ⇒ 約582億減少 (△45%)

※岡山県農林水産部試算

生協労組おかやま

JAグループ岡山TPP対策本部

連絡先:〒701-0221 岡山市南区藤田564-178 TEL(086)296-5174 FAX(086)296-6734